



Yamaha HHS9D Hi-hat Stand

〒ヤマハミュージックジャパン
お客様コミュニケーションセンター
ギター・ドラムご相談窓口 (☎0570-056-808)



↑
詳細は
ドラマガ Webで!

Takuya Yamamoto's *Comment*

プロ向けのフラッグシップ機で 整った環境でパフォーマンスを発揮

キック・ペダルのFP9が発売されたのは、2019年5月なので、実に5年近くの歳月を経て、このハイハット・スタンドが発表されました。長期の開発に見合った、高い品質と優れたアクション、フィールが感じられます。踏み込んだり素早く戻した際の、ブレの少なさは特筆すべきものがあり、これは、重心の低さと剛性の高さ、各部の遊びの少なさといった、さまざまな要素の積み重ねで実現されたものです。独立した2脚によるセッティングの自由度は、安定性を犠牲にしておらず、ベース・プレートの構造は、安定性と運搬のしやすさを両立しています。ボトムを傾けるための機構も、調整のしやすさと保持力を兼ね備えており、フット・ボード角度と、スプリング・テンションの調整機構も、調整幅に十分なゆとりがあり、優れた要素があります。完全にプロ向けのフラッグシップ機であり、きちんと整えられた環境において、最大のパフォーマンスを発揮するタイプの機材です。

HHS9D ¥79,200 (予定価格)

解説 YamahaがThe NAMM Show 2024で発表したハイハット・スタンドのフラッグシップ・モデル＝HHS9D。デザイン・コンセプトはフット・ペダルFP9シリーズと共通で、鏡面仕上げのフット・ボードや、ブルーのパーツが採用されている。ベース・プレートを上げると、収納/持ち運びしやすい形に畳むことができる他、トップ側のシンバルを取りつけるクラッチは、ひねるだけで簡単に着脱できる仕様になっているなど、目を引く新しい機構が多数採用されている。



LC9 ¥6,600 (予定価格)

HHS9Dに標準付属の新ハイハットクラッチLC9は単品販売も行われる。